

# 豊橋市企業立地ガイド

TOYOHASHI BUSINESS INVESTMENT GUIDE

活力溢れる物流・新産業創出拠点を目指す中核都市



 ええじゃないか豊橋

手筒花火発祥の地・豊橋(愛知県)

# 豊橋市 TOYOHASHI CITY

## 活力溢れる物流・新産業創出拠点を目指す中核都市



### Contents

活力溢れる物流・新産業創出拠点を目指す中核都市

	<b>アクセスと高速物流ネットワーク</b> → 首都圏、関西圏、国際空港へ90分!	2
	<b>三河港</b> → 日本の中央に位置する物流拠点	3
	<b>地域随一の工業集積</b> → 高い技術と特色ある製品	5
	<b>農業王国で新たなビジネスチャンス</b> → 成長分野で新たなビジネスチャンスをつかむ	6
	<b>産・学・官のパートナーシップ</b> → 事業拡大にも、新規事業開拓にも頼もしい	7
	<b>全国トップレベルのインセンティブ</b> → 充実の優遇制度で立地をサポート	9
	<b>新たな産業拠点</b> → 内陸部に工業用地を整備中	11
	<b>“人”と“暮らし”それがキーワード</b> → 人も気候も温か、伸び盛りの人材が育つ安心・快適な生活環境	13

### 豊橋市DATA

#### 地勢・気象

〔面積〕 261.88km<sup>2</sup>(R2.4.1)  
〔気温〕 平均17.3℃ 最高36.5℃ 最低-0.8℃(R1)  
〔年間降水量〕 1500.5mm(R1)

#### 人口 (R2.4.1)

〔人口〕 376,141人  
〔外国人登録〕 19,209人  
〔世帯数〕 160,807世帯

#### 教育・文化

〔大学〕 豊橋技術科学大学(国立大学法人)  
豊橋創造大学・愛知大学(私立・短期大学併設)

豊橋市は高い水準で発展する農業、商工業を礎に、ものづくりの盛んな活力あるまちづくりに取り組んでいます。道路や鉄道など広域的な交通アクセスにも優れ、日本一の自動車港湾「三河港」を擁するなど、卓越した立地条件も兼ね備えています。

多種多様な企業が集積しているのに加え、高度な技術開発に取り組む大学、産業支援機関などがあり、新たな産業技術の創出や異業種間連携といった地域の「強み」と「つながり」を活かした事業展開が可能です。

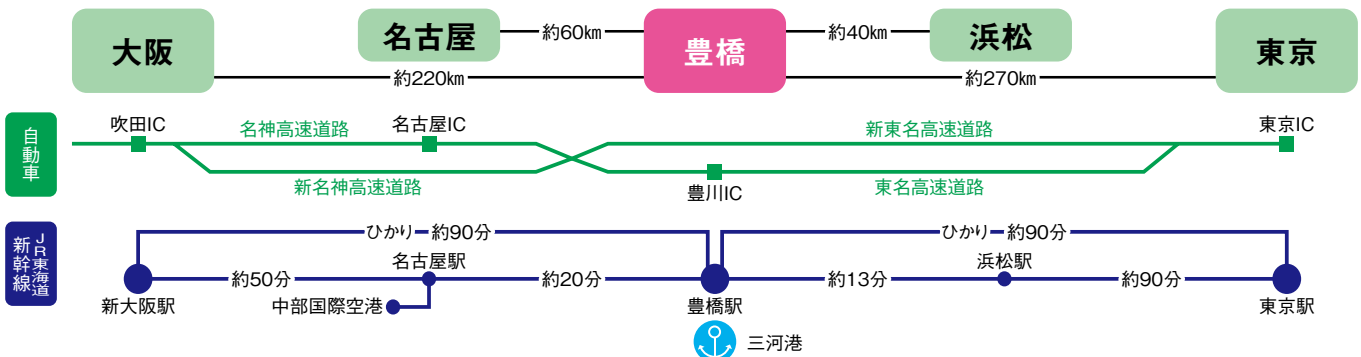
企業活動を盛んにする土壌が醸成されているほか、生活環境も整っていることから、従業員の皆様が安心して働き、暮らすことのできる住みよいまちであるといえます。

# アクセスと高速物流ネットワーク

## 首都圏、関西圏、国際空港へ90分!

豊橋市は、東京・名古屋・大阪を結ぶ日本の中央に位置する重要な地域です。また、環伊勢湾交流圏の東の拠点都市として、さらに三遠南信地域の中核都市として、新東名高速道路や国際貿易港・三河港などの基盤整備が進められています。

### 交通ネットワーク



アクセスと高速物流ネットワーク

三河港

地域随の工業集積

農業王国で新たなビジネスチャンス

産・学官のパートナーシップ

全国トップレベルのインセンティブ

新たな産業拠点



# 三河港

## 日本の中央に位置する物流拠点

東京・名古屋・大阪を結ぶ日本の中央に位置する三河港は、東名高速道路・国道1号・国道23号に近接する交通アクセスの良さから、中部圏のみならず、首都圏・近畿圏もカバーする物流拠点です。1998年には「三河港豊橋コンテナターミナル」の供用を開始し、年々中国・韓国への定期航路が充実。2005年には大型船舶の円滑な航行のための中山水道航路が完成。2008年4月には、2基目のガントリークレーンが整備され、コンテナヤードも拡充するなど、国際貿易港として成長を続けています。



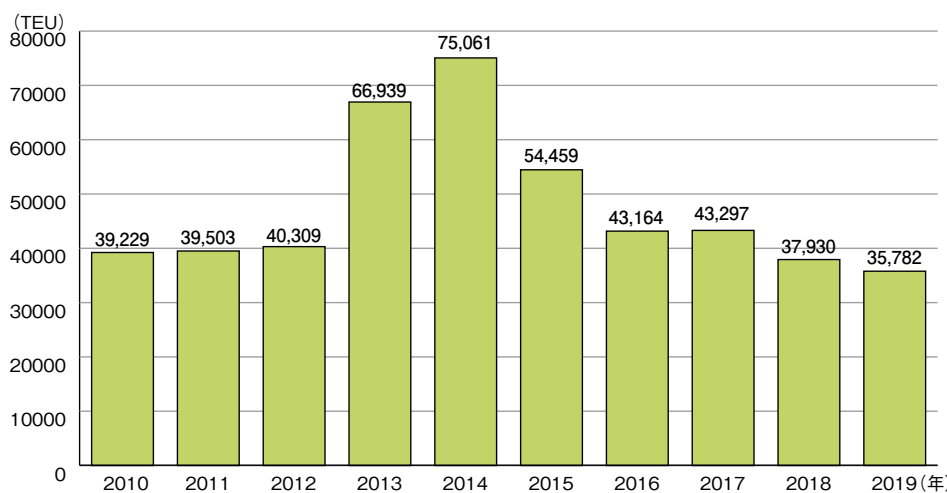
空から見た三河港

### 増加する貨物に対応するため、耐震強化岸壁・ふ頭用地を整備中

自動車、コンテナなどの貨物需要の増加及び船舶の大型化に対応するとともに、貨物の混在の解消等を図ることを目的として、神野西地区に耐震強化岸壁が増設されふ頭用地を拡張する工事が行われています。

コンテナターミナルは1998年に供用開始され、その後日韓・日中航路の充実などによりコンテナ貨物取扱量は堅調に推移してきました。なお、2013年から2015年はロシア航路により、コンテナ貨物取扱量が増加しました。

### ■三河港コンテナ取扱い実績の推移



※TEU(Twenty-foot Equivalent Unit)20フィート換算

(データ出所)三河港務所  
2019年は速報値

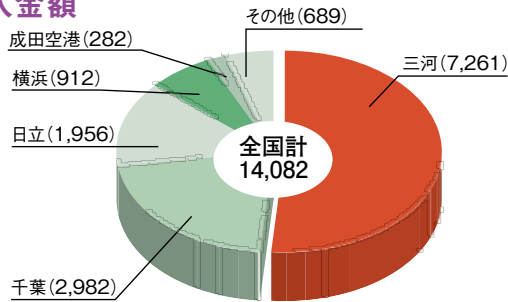


三河港コンテナターミナル

## 日本一の自動車港・三河港

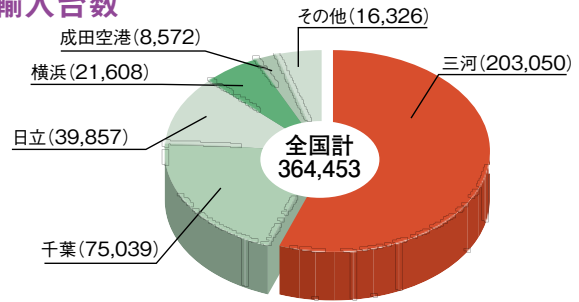
三河港の自動車の輸入は1993年以来、27年連続して金額・台数ともに全国1位、輸出においても金額・台数ともに2位であり、日本有数の「自動車港」として知られています。(2019年)

### ■ 輸入金額



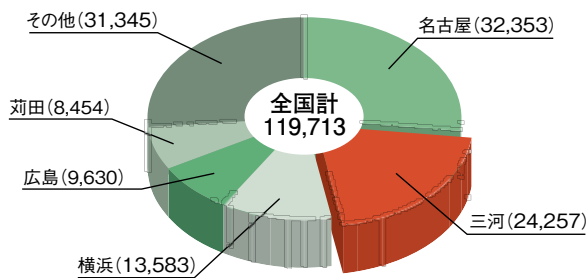
(2019年) (単位:億円)

### ■ 輸入台数



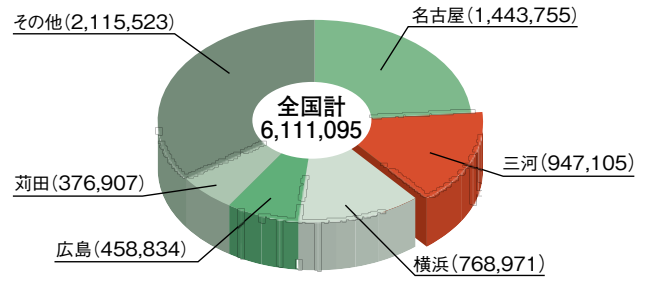
(2019年) (単位:台)

### ■ 輸出金額



(2019年) (単位:億円)

### ■ 輸出台数



(2019年) (単位:台)

資料：財務省貿易統計(速報値)

## 自動車産業の集積

三河港臨海部は、後背地にトヨタ自動車(株)関連の企業群、スズキ(株)関連の企業群が控える国内有数の自動車産業集積地域です。また、フォルクスワーゲングループジャパン(株)本社、FCAジャパン(株)、ボルボ・カー・ジャパン(株)、グループPSAジャパン(株)、メルセデス・ベンツ日本(株)の流通基地が立地し、港湾利用が進んでいます。



自動車輸入日本一の三河港

## 観光資源と融合する新しい自動車産業のカタチ

2014年8月より、新車を購入した人に整備完了直後の車両を直接納車する「デリバリーコーナー」が、規制緩和により日本で初めて稼働しました。三河港振興会のインセンティブ制度や観光業界とのタイアップにより、自動車を受け取るために三河港を訪れる人々は着実に増加しており、新たな産業観光として定着が進んでいます。



納車式の様子

アクセスと  
高速物流  
ネットワーク

三河港

地域随の  
工業集積

農業王国で  
新たなビジネス  
チャンス

産・学官の  
パートナーシップ

全国トップレベルの  
インセンティブ

新たな産業拠点

人と暮らし  
それがキーワード



# 地域随一の工業集積

## 高い技術と特色ある製品

地理的ポテンシャルの高い豊橋市は、東三河はもとより愛知県及び三遠南信地域の重要な産業拠点として、国内外の有力企業が活発な産業活動を展開しています。

豊橋市の工業は、輸送機械を主体として、プラスチック、食料品など多様な業種で構成されています。国内外において高いシェアを誇る、優れた技術力を有する事業所が数多くあり、さらなる産業の高度化や新規産業の創出に向けて取り組んでいます。

製造品出荷額等 1兆3,582億円(県下10位)

2019工業統計調査

生産用機械  
577(4.3%)

(単位：億円)

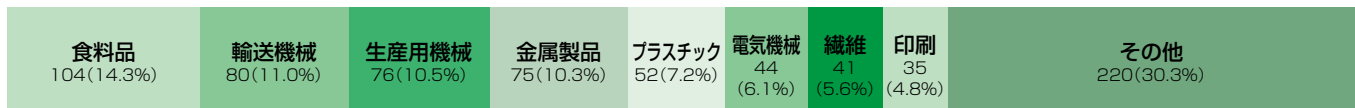


事業所数

727事業所

2019工業統計調査

(単位：事業所)



製造業従業員数

34,605人

2019工業統計調査

労働力

229,710人(15~64歳人口)

豊橋市の人口 令和2年10月1日時点

### ■高い技術力で作られる、特色ある製品

豊橋市内で製造業を営む事業所の多くは中小企業ですが、優れた技術力により特色ある製品を製造し、国内外で高いシェアを誇っている事業所が数多くあります。

### ■盛んな食品加工業

豊橋市では戦前から食品加工業が盛んで、焼きちくわ、ゼリー、三河佃煮など全国的なレベルで展開している企業が多く立地しています。この他に海苔、缶詰、乾燥食材、調味料、菓子、酒醸造、製麺、弁当・惣菜など多岐にわたっているのが特徴です。



焼きちくわ



ゼリー



三河佃煮



# 農業王国で新たなビジネスチャンス

## 成長分野で新たなビジネスチャンスをつかむ

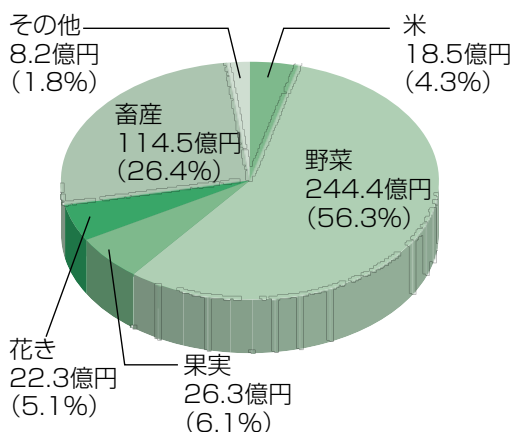
豊川用水の豊かな水と温暖な気候に恵まれた豊橋では、農業が盛んに行われています。露地野菜、果樹、園芸作物、稲作、花きなど多種多様な作物が栽培されているほか、日本一の飼育羽数を誇る養鶏を始め、養豚、養鶏などの畜産も盛んで、全国トップクラスの農業産出額を誇る地域です。

こうした地域性を活かして食品製造業、農業機械、農業用資材メーカー等、食品や農業に関連する企業が多く立地しています。農業の成長産業化には工業技術との連携が不可欠であり、農業が盛んな豊橋はものづくり産業にとっても新たなビジネスチャンスにあふれています。

**農業産出額** 434億円〈全国第10位〉

(平成30年市町村別農業産出額(農林水産省))

■農業産出額▷434億2千万円(全国第10位)



### 豊橋自慢の農産物



#### ●トマト・ミニトマト

品質の高さと種類の多さが魅力です。より糖度を高めるために水を控えて栽培している「美」「麗」は赤い宝石と呼ばれています。



#### ●キャベツ

年間出荷量全国1位を誇る愛知県で、その大半を占める一大産地が豊橋周辺地域です。

### 豊橋が生産量No.1の農産物

#### ●次郎柿



#### ●大葉

#### ●うずら卵



#### ●エディブルフラワー



#### ●ハウススナップエンドウ

## 農業と工業技術の連携 農業王国・豊橋から最先端の農業生産施設を! 植物工場

豊橋市は、国内屈指の農業生産地であり、特に施設園芸は、この地より全国に普及したといわれています。「植物工場」とは、この施設園芸を、最新のセンサや制御機器を活用して高度化し、植物の光合成に最適な生育環境コントロールにより、農作物の収穫量・品質を飛躍的に向上させ、周年安定栽培を可能にするものです。

本市では、農業資材関連事業者、電気メーカー、大学、産業支援機関等が連携し、植物工場及び関連技術の研究開発、生産現場への普及・事業化に向けた取組が活発に行われています。

上図のIGHでは、日本初となった国産品種の大玉トマトの年間収穫量50トン／1,000㎡超えを、2014年から3年連続で達成しています。この収穫量は、平均的な農家の2倍以上に相当します。

また2015年度から、下水処理場で浄化された放流水の熱エネルギーを活用した空調等による複合環境制御を行う3.6ヘクタールもの超大型植物工場プロジェクト(下図)が動き出しています。ここではミニトマトを栽培し、国内トップレベルの収穫量を目指しています。



植物工場実証研究施設IGH(インバーティブグリーンハウス,107アール)



次世代施設園芸愛知県拠点(3.6ヘクタール)

アクセスと  
高速物流  
ネットワーク

三河港

地域随の  
工業集積

農業王国で  
新たなビジネス  
チャンス

産・学官の  
パートナーシップ

全国トップレベルの  
インセンティブ

新たな産業拠点

人と暮らし  
それがキーワード

# 産・学・官のパートナーシップ

## 事業拡大にも、新規事業開拓にも頼もしい

豊橋市には様々な分野の企業が集積していることに加え、高度な技術開発に取り組む大学を始めとする多彩な大学があるのも特徴です。大学と企業をつなぐ第3セクターのコーディネート機関があり、産学官が連携し、独創的な技術開発や新たな産業技術の創出といった取り組みが活発に展開されています。

### サイエンス・クリエイト21計画

豊橋技術科学大学の高度な研究開発機能を核に、①研究開発から生産までを行う新規総合産業拠点、②産学交流・共同研究を活性化する産学交流拠点、③人材の育成と定着拠点の形成を目指す地域計画です。

この計画で、豊橋リサーチパークは、独創的な技術発展や新産業の創出が期待される分野を中心とする研究所、研究開発施設の導入を目指す地域として位置づけられています。



### 豊橋サイエンスコア

豊橋技術科学大学と民間企業をつなぎ、産学交流や研究開発を行うサイエンス・クリエイト21計画の拠点施設として位置づけられています。行政と民間企業が出資する第3セクター(株)サイエンス・クリエイトが運営し、産学連携や新事業創出に係る企業活動を支援しています。



### 豊橋イノベーションガーデン～人材交流の場

豊橋イノベーションガーデンとは、コワーキングスペース「Startup Garage」、ものづくり拠点「メイカーズ・ラボとよはし」および食品開発拠点「アグリフード・ラボ」を合わせた、豊橋サイエンスコア内の人材交流の場の総称です。この場に集う多様な人材の交流・連携を促進し、さらに利用者のチャレンジを支援することで、新商品開発や新規ビジネスの創出を加速化する施設です。



「Startup Garage」は、コワーキングスペースとして使える無料の起業支援施設です。スタッフによる声掛けや専門家の紹介など利用者の取り組みをスピードアップするほか、起業したい方向けの勉強会やイベントも開催しています。



「メイカーズ・ラボとよはし」は、3Dプリンタなどデジタル工作器機を備えたものづくり施設です。誰でも自由に利用でき、アイデアを形にできる場所です。



「アグリフード・ラボ」は、地元農産物等を活用した食品に関する新商品開発を促進する施設です。女性農業者を中心に設立した合同会社が入居し、試作品を共同で開発します。

### 国立大学法人豊橋技術科学大学

実践的・創造的な能力を備えた指導的技術者の育成という社会的要請に応えるため、実践的技術の開発を行う教育研究に重点を置いた大学院大学です。社会連携推進本部が設置され、先端的な研究を行う研究者と企業との共同研究、人材育成事業など、「開かれた大学」として高い実績を積み重ねています。





## 豊橋リサーチパーク

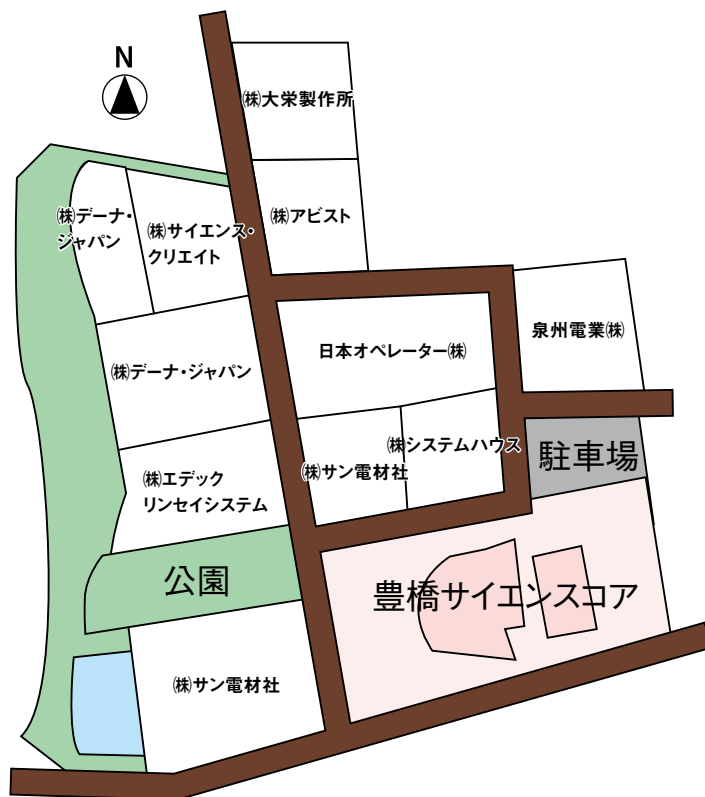
国立大学法人豊橋技術科学大学や隣接する豊橋サイエンスコアとの連携により、研究開発に重点を置く「新産業創造のための知的産業ゾーン」です。



【位置図】



【区画図】



### 豊橋リサーチパーク進出企業インタビュー

## 大学との共同研究で技術開発を進めています

当社は、1991年に豊橋市内で創業し、2000年より豊橋リサーチパークに進出しました。「日本の農業を夢あふれる豊かな産業に」との思いから、天候の影響を受けにくい高度な施設園芸の確立を目指し、IT技術を駆使した製品開発に取り組んでいます。具体的には、園芸施設内を最適な環境に保つための自動化機器(各種センサ、制御装置)、これらを複合的に制御する複合環境制御装置などを手がけています。

当社が立地する豊橋リサーチパークには、産学官連携の拠点となっている豊橋サイエンスコアがあります。同施設では、豊橋技術科学大学と地元企業による新技術・新製品開発など共同研究プロジェクトがこれまで多数生まれています。当社も、こうした環境を利用して、同施設を拠点とする産業支援機関である(株)サイエンス・クリエイトか

日本オペレーター 代表取締役  
伊藤隆一郎 氏



ら共同研究のコーディネートや資金の獲得などのサポートを受けながら、新たな製品作りに取り組んでいます。

日本の農業は、栽培方法についての優れたノウハウを培ってきましたが、それらは長年の経験や勘に頼る部分が多く、後継者や新規就農者の就農を難しくしています。そこで、作物の生育に必要な要素である、栄養、日照量、温度などのデータを数値化し、見える化することが重要であると考えています。

誰でも簡単な操作で土壌や気温など作物が生育するのに最適な環境を作り、管理することができるシステムの開発をはじめとして、農業が費用対効果において儲かる仕組みを開発し、日本農業の国際競争力の強化に貢献していきたいと考えています。

アクセスと  
高速物流  
ネットワーク

三河港

地域随の  
工業集積

農業王国で  
新たなビジネス  
チャンス

産・学官の  
パートナーシップ

全国トップレベルの  
インセンティブ

新たな産業拠点

人と書出し  
それがキーワード



# 全国トップレベルのインセンティブ

## 充実の優遇制度で立地をサポート

豊橋市では、企業の皆様の進出にあたり全国トップレベルの優遇制度をご用意しております。また、進出後の投資や長年にわたり地域を支える市内企業の再投資、高度先端産業分野における設備投資に対する優遇制度も充実しており、様々なメニューで企業活動をサポートいたします。

### 進出時・進出後の投資をサポート

#### 豊橋市企業立地促進制度 ※制度の利用は、奨励金ごとの適用要件を満たす必要があります。

##### ▼土地取得費用に対する奨励金

立地奨励金

対象区域	豊橋東インターチェンジ 豊橋三弥地区等 (豊橋市土地開発公社用地、愛知県企業庁用地)		限度額
内 容	研究開発施設	取得費の20%	4億円
	上記以外	取得費の15%	3億円

##### ▼家屋・償却資産に対する奨励金

立地奨励金

対象区域	豊橋東インターチェンジ (豊橋市土地開発公社用地)	豊橋三弥地区等 (愛知県企業庁用地) 地方活力向上地域	限度額
内 容	固定資産税 評価額の20%	固定資産税 評価額の10%	3億円

##### ▼固定資産税・都市計画税・事業所税に対する奨励金

立地奨励金

事業促進奨励金

対象資産	土地・家屋	償却資産	限度額
内 容	3年間または5年間	3年間	なし

##### ▼雇用に対する奨励金

雇用促進奨励金

対象者	新規雇用者・転勤者	限度額
内 容	1人あたり40万円	4000万円
	転入児童1人あたり10万円	2000万円

##### ▼環境施設に対する奨励金

環境推進奨励金

対象設備	太陽光発電施設・雨水活用施設	限度額
内 容	整備費の1/3	1500万円

対象設備	緑地(基準を超える部分)	限度額
内 容	整備費の1/2	1000万円

対象施設	対象区域	豊橋東インターチェンジ (豊橋市土地開発公社用地)	豊橋三弥地区等 (愛知県企業庁用地)	工業地域・工業専用地域・ 工場適地	地方活力向上地域
工場		○	○	○	—
倉庫(増設は除く)		○	—	—	—
本社機能施設*		○	○	○	○
研究開発施設		○	○	○	—

※本社機能施設：地方活力向上地域特定業務施設整備計画に基づき整備される事務所、研究所、研修所等

### 工場立地法の準則に基づき、下記区域の緑地面積率等を緩和しました。

区 域	環境施設面積率(うち緑地面積率)	重複緑地算入率
豊橋市土地開発公社用地 愛知県企業庁用地 工業専用地域	20%以上 (うち緑地面積率15%以上)	50%以内
その他の地域 (工業地域、準工業地域、市街化調整区域等)	25%以上 (うち緑地面積率20%以上)	25%以内

※緩和後の割合で整備する場合は、届出と同時に環境活動計画書の提出が必要です。

## 長年にわたり、地域を支える市内企業の再投資をサポート

名称	再投資促進奨励金	
概要	20年以上、市内に立地する工場等の新增設等にかかる固定資産取得費用(土地除く)を最大3億円(*500万円)を補助	
奨励措置	固定資産取得費用(土地除く)に対し 大企業 10%(市5%+県5%) 中小企業 10%(うち県5%)*5%(市から)	
対象分野	・次世代自動車、航空宇宙、環境・新エネルギー、健康長寿、情報通信、ロボット、その他関連分野 ・愛知県が定める集積業種	
企業規模	大企業	中小企業
対象施設	工場、研究所	工場、研究
投資規模	25億円	1億円(*5千万円)
雇用要件	100名以上維持	25名(*20名)以上維持

(注1) 工事着工の30日前までに申請が必要です。

(注2) (\*)は豊橋市独自要件適用時。

## 高度先端分野における設備投資をサポート

名称	高度先端産業立地奨励金			
概要	新增築及び設備投資の固定資産取得費用(土地除く)を最大100億円補助 ※大企業、研究所または300億円以上の投資の場合は県が直接補助。			
奨励措置	固定資産取得費用(土地除く)に対し 大企業 10%(県から) 中小企業 10%(うち県5%) 研究所 20%(県から)			
対象分野	航空宇宙、環境・新エネルギー、健康長寿、情報通信、先端素材、ナノテクノロジー、バイオテクノロジー、その他関連分野			
企業規模	大企業		中小企業	
対象施設	工場	研究所	工場	研究所
投資規模	50億円	5億円	2億円	2億円
雇用要件	20名新規	—	5名新規	—

(注1) 工事着工の30日前までに申請が必要です。

## 本社機能の移転・拡充に対する支援制度

企業立地促進制度の拡充  
固定資産税の減免制度

## ワンストップサービス

優遇制度だけでなく、立地に伴う手続き・相談・情報提供などワンストップで対応いたします。お困りのことがございましたら、ぜひともご活用ください。

## 防災・減災への取り組み

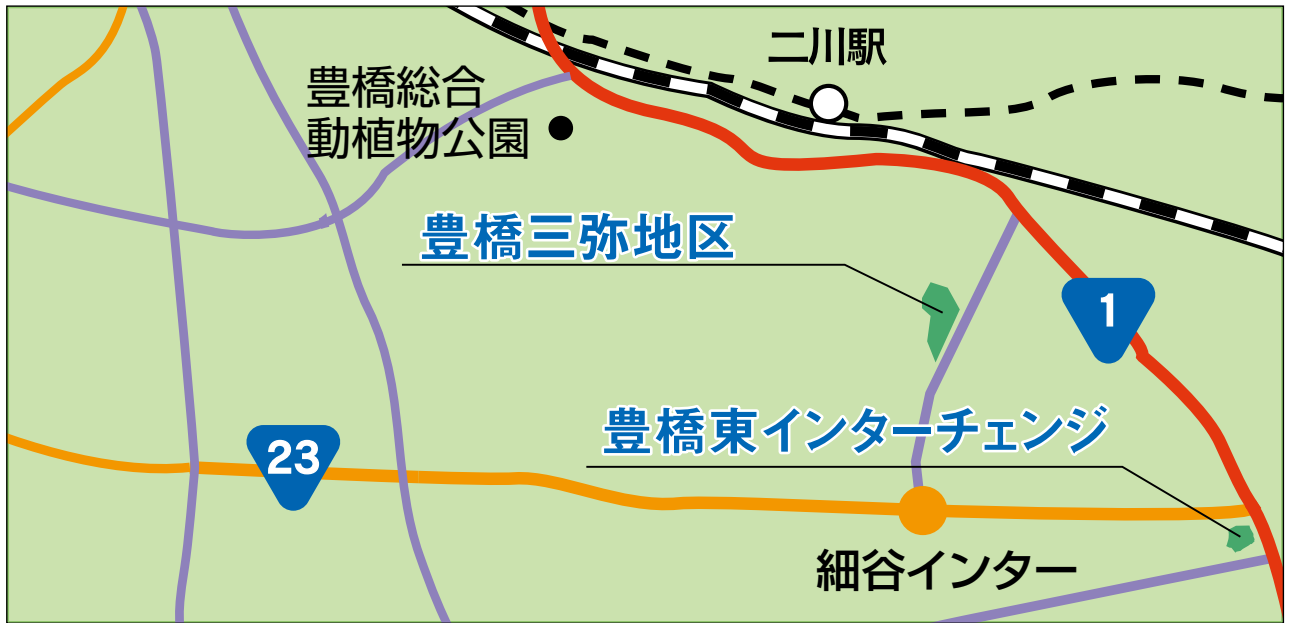
豊橋市では豊橋商工会議所と連携してBCP(事業継続計画)セミナーを開催するなど、企業BCPへの取組を支援しています。また、臨海部には地区ごとに企業などで構成する防災組織があり、情報伝達体制の整備や合同避難訓練、地区BCPの策定など、地域の防災力強化にも取り組んでいます。



# 新たな産業拠点

内陸部に工業用地を整備中





アクセスと  
高速物流  
ネットワーク

三河港

地域随一の  
工業集積

農業王国で  
新たなビジネス  
チャンス

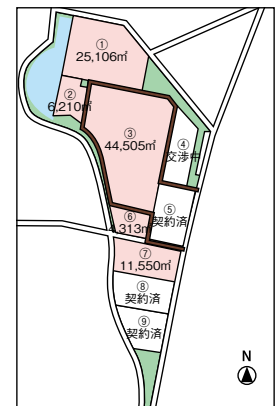
産・学官の  
パートナーシップ

全国トップレベルの  
インセンティブ

新たな産業拠点

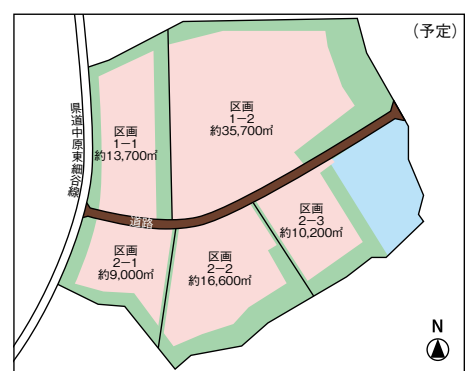
人と暮らし  
それがキーワード

豊橋三弥地区	
所在地	豊橋市三弥町、細谷町地内
現況	造成工事中(令和3年度まで)
引渡時期	令和4年4月(予定)
分譲価格	①区画 36,386円/㎡ ②区画 36,957円/㎡ ③～⑨区画 38,100円/㎡
開発面積	約17.3ha
希望業種	製造業
インフラ	水道:上水道、工業用水道 電力:高圧、特別高圧 ガス:都市ガス、プロパンガス ※詳細はインフラ事業者へお問い合わせ下さい。
地域指定	市街化調整区域(地区計画)
アクセス	国道1号から約0.8km 国道23号バイパスI.Cから約1.4km 三河港から約18.0km
標高	26～29m
事業主体	愛知県企業庁



【凡例】 分譲用地 道路 緑地 調整池

豊橋東インターチェンジ	
所在地	豊橋市東細谷町地内
現況	造成工事中
引渡時期	令和5年春頃(予定)
分譲価格	未定
開発面積	約10ha
希望業種	製造業、物流業
インフラ	水道:上水道 電力:高圧 ガス:プロパンガス ※詳細はインフラ事業者へお問い合わせ下さい。
地域指定	市街化調整区域(地区計画)
アクセス	国道1号に近接 国道23号バイパスI.Cに近接 三河港から約18.0km
標高	約60m
事業主体	豊橋市土地開発公社



【凡例】 分譲用地 道路 緑地 調整池



# “人”と“暮らし”それがキーワード

## 人も気候も温か、伸び盛りの人材が育つ 安心・快適な生活環境

温暖な気候に恵まれている豊橋市は、医療機関や教育機関も充実しており、美しく豊かな自然と都市機能が共存する住みよいまちです。企業の従業員の皆様が安心して働き、快適に暮らすことのできる生活環境が整っております。

### 豊富な人材



■豊橋技術科学大学  
(国立大学法人)



■愛知大学 豊橋キャンパス  
(私立・短期大学部併設)



■豊橋創造大学  
(私立・短期大学部併設)

■工業高校、商業高校をはじめ、11の高等学校があり、地元から次代を担う人材の確保が期待できます。

### 安心・快適な生活環境



■東三河の玄関口「豊橋駅」

JR東海道新幹線、JR東海道本線、JR飯田線、名古屋鉄道本線が乗り入れる愛知県東部地域の玄関口です。



■豊橋市民病院

東三河の中核病院として、24時間体制で患者の受け入れをしています。

### 安心の子育て



■子育て環境

50の保育園と26の幼稚園、7つの認定こども園等、子育て環境も充実です。



■こども未来館「ここにこ」

子どもを中心に様々な世代の人々が交流・活動する施設として、豊橋市の中心市街地に誕生した施設です。



■ほいっぶ

「保健医療福祉」の機能が一体となったゾーンで、保健所・保健センター、こども発達センター、休日夜間急病診療所などが集約されています。

## 暮らしを豊かにする施設



■穂の国とよはし芸術劇場プラット  
「舞台芸術のチカラで街ににぎわいを。」舞台芸術を通じた人々の出会いと交流の新拠点として豊橋駅前に誕生した新たなランドマークです。

## 豊かな自然・恵みの水



■恵みの水 豊川用水  
豊橋地域を全国有数の農業産地へと変貌させた「豊川用水」。農業・工業・生活用水を安定供給しており、この地域の産業や人々の暮らしに大きな役割を担っています。

# ええじゃないか豊橋

## 豊橋市シティプロモーション

豊橋市では、平成21年に「豊橋市シティプロモーション戦略ビジョン」、平成22年にその具体的な事業展開を明らかにした「ええじゃないか豊橋推進計画」、平成28年に「ええじゃないか豊橋推進計画Ⅱ」を策定しました。この計画により、市民、事業者、大学、関係団体、行政が一体となって、戦略的かつ効果的なシティプロモーション活動に取り組んでいます。そして、シティプロモーション活動を行う各主体が共有できる合言葉を江戸末期に豊橋地域で発祥した民衆運動「ええじゃないか」にちなんで「ええじゃないか豊橋」としています。



手筒花火の放場

### 手筒花火

火柱、そして轟音。  
450年以上続く  
豊橋発祥の手筒花火



ホッキョクグマのタイピング

### のんほいパーク

動物園、植物園、遊園地、  
自然史博物館が一体化した  
総合動植物公園



全面低床車両「ほつらム」

### 路面電車

約90年にわたり、市民に  
親しまれている「豊橋の顔」



器の底には、とろろごはん。  
「豊橋カレーうどん」

### とよはし食文化

温暖な気候と豊かな水に  
育まれたスローフード文化

## 幕末・民衆の熱狂「ええじゃないか」

慶応3(1867)年7月、三河国渥美郡牟呂村(現豊橋市)に端を発した「ええじゃないか」は、伊勢神宮などのお札の降下を契機に村中が臨時の祭礼を行い、民衆が「ええじゃないか、ええじゃないか」などと囃しながら乱舞した社会現象でした。この現象は、東海道を媒体として東西へ、伊那・別所街道を経て信濃国へ伝播し、諸国で流行しました。

高速物流  
ネットワーク  
三河港  
地域随一の  
工業集積  
新たな王国で  
チャンス  
産・学・官の  
パートナーシップ  
全国トップレベルの  
イノベーション  
新たな産業拠点  
人と暮らし  
それがキーワード



### 豊橋市産業部産業政策課

〒440-8501 愛知県豊橋市今橋町1番地  
TEL・0532-51-2440/FAX・0532-55-9090  
E-mail・sangyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp

### 豊橋市首都圏活動センター

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目4-1  
日本都市センター会館9F  
TEL・03-5210-1484/FAX・03-5210-1486  
E-mail・shutokenkatsudou@city.toyohashi.lg.jp

#### 表紙の写真

#### 火柱、そして轟音。450年以上続く伝統の手筒花火

手筒花火の発祥は、豊橋市の吉田神社であると言われています。  
「はだめいしょうそうろく羽田名縦録」によると、「永禄3(1560)年大原肥前守尚公花火を始ム」とあり、日本で最初に花火が揚げられたのは吉田(現在の豊橋)ということになります。10m以上の炎を吹き上げた最後に、「パン」という爆音とともに筒底が抜け足元に炎が広がる「ハネ」が特徴で、市内各所で行われる地域の祭りで揚げられています。



豊橋市のマスコットキャラクター「トヨッキー」



【豊橋市ホームページ】  
<http://www.city.toyohashi.lg.jp/>



【豊橋市フェイスブック】  
<https://www.facebook.com/city.toyohashi>



【ええじゃないか豊橋なう】  
<https://twitter.com/eejanaika1484>



【ええじゃないか豊橋チャンネル】  
<http://www.youtube.com/user/toyohashi10484>

\*通信料は利用者のご負担になります。